



区のおしらせ

令和6年(2024年)

8/1

No.1933

毎月1日・15日
25日(地域版) 発行

せたがや

SETAGAYA

みどりには多様な機能があるっていうけれど、

せたがやの みどりのこと 知っていますか？

保存樹木って
誰のもの？

木を植えると
助成金が出るって
知っている？

「せたがやそだち」
って何？

国分寺崖線は
「みどりの生命線」って、
どういうこと？

「世田谷みどり33」
って何のこと？

区内に公園は
いくつある？

道路沿いの
花壇は
誰が世話を
しているの？

詳しくは、6・7面をご覧ください。

問みどり政策課 ☎6432-7902 ☎6432-7989

主な内容 世田谷区いっせい防災訓練に参加しませんか…2面 | 高齢者肺炎球菌任意予防接種費用の一部を助成します…5面



世田谷区長
のぶと
保坂展人

みどりの魅力

都市において、みどりのある環境は、心の豊かさと生命の鼓動を感じさせます。真夏の強い日差しを受けて、木陰に入った時のホッと一息は何ものにも代えられません。長年、私たちに潤いをもたらしてきたみどりも、今日の地球環境の悪化と酷暑で傷んできています。昨年、等々力溪谷で倒木があり、708本の樹木を調査したところ、ナラ枯れなどで約50本の樹木を伐採・剪定しなければ危険であることがわかりました。現在、閉鎖中の遊歩道ですが、なるべく早い段階での開放に向けて作業を進めています。

溪谷に近い玉川野毛町公園は元国土交通省宿舍を区で買い取り、同公園の拡張地として開園準備を進めています。3年前、公園づくりに区民の参加を呼びかけたことで、「玉川野毛町パークらぼ」が立ち上がり、公園の活用を考えるプロジェクトがいくつもできました。区民の意見を取り入れていく公園づくりは、世田谷区ならではの姿。全面開園は再来年春ですが、工事が終わった区域から順次開園していきます。

区の北部にある「(仮称)北鳥山七丁目緑地」も、生物資源が豊富で地元住民の皆さんから、以前から保全要望を受けていましたが、区で取得し緑地として開放する準備を進めています。大きな公園から小さな公園まで、みどりの充実を進めます。